

福岡県議会議員(博多区)

坪田すすむ

通信
Vol.5



博多どんたく港まつりの
パレード

2024 夏号
6月定例会報告

事故防止ゼロへ 警報機ない踏切の安全対策を

6月定例会 一般質問

遮断機も警報機も設置されていない踏切「第4種踏切」の事故の発生割合は、100か所当たり「1.02件」で、遮断機がある第1種踏切「0.59件」と比べて約1.7倍と高くなっています(2021年・総務省による)。今年4月には、群馬県高崎市で9歳の女の子が列車にはねられ死亡する事故も発生しました。第4種踏切は福岡県内にも77か所ありますが、利用者減の影響で軌道の維持管理の負担も大きい鉄道事業者単独では対応が難しい状況です。また、線路内への立ち入りが常態化している「勝手踏切」も問題となっています。踏切事故防止に向けた県の対策について尋ねました。

鉄道事業者や市町村との連携要望

坪田: JR西日本では「踏切ゲート-Lite」という踏切に入る際に手動で開閉する「手動遮断機」の設置を開始した。2023年10月から中国地方の22か所に設置しており導入後の踏切事故は起こっていないということだ。また、「止まれ」などの交通標識で一旦停止を強く促すなどの対策も考えられる。県としてはどのように取り組むか。

知事: 県は鉄道事業者に対し遮断機の設置を要望し、第1種踏切への転換を進めたが、警報音を気にする近隣住民の反対や費用の問題から切り替えが進んでいない。人命に関わる問題なので、国や市町村と協調した補助制度も活用しながら安全対策に取り組むよう働き



遮断機も警報機も設置されていない踏切「第4種踏切」が、福岡県内には77か所ある

かけていく。

坪田: 踏切ではない線路内に立ち入り横断する「勝手踏切」は、全国で事故が起こっており危険だ。国土交通省では勝手踏切を「鉄道事業者として踏切道と認めていないが、明らかに線路内を横断した形跡があるもの。または横断していることを認識しているもの」として令和3年に調査したところ、全国に1万7000か所以上あり、県内に81か所あることがわかった。警告する標識を立てるなど対策を県として行うべきだ。

知事: 県としては、県や市町村などで構成する福岡県地域交通体系整備促進協議会で課題を共有し、鉄道事業者に対して安全対策を要望している。

坪田: 群馬県では「第4種踏切」について、4月の事故を受け2029年度末までに廃止か、遮断機と警報機のある「第1種踏切」へ切り替える方針を打ち出している。福岡県としても、市町村や鉄道事業者と協議をし、「勝手踏切」も含めて危険箇所の解消に向けて取り組むよう要望する。

特定小型原動機付自転車（特定原付＝電動キックボードなど）は、昨年7月の道交法改正で最高速度 20 ㎞以下など一定の条件を満たせば 16 歳以上の人が免許なしで乗れるようになりました。シェアリングサービスが福岡市で本格的に開始され、手軽な交通手段として利用されています。しかし、交通ルールを知らない利用者が危険な運転をするケースも相次いでいます。特定原付の交通ルールや安全利用の周知について県に尋ねました。

電動キックボード危険運転防止を

坪田：特定原付利用者の検挙件数とその内訳は。

知事：シェアリングサービスが始まった3月以前は0件。4月は9件、5月は31件である。内訳は歩道を通行する通行区分違反が25件で、酒気帯び運転や通行禁止違反も発生している。

坪田：特定小型原付の交通ルールや安全利用の周知についてどのように取り組んでいくか。

知事：例外的に歩道を通行できるが、その条件の周知が重要と考える。県のホームページに掲載し、交通安

全運動でも重点項目に特定原付の安全利用を追加し、チラシやポスター、啓発イベントで周知を図っている。
県警本部長：県警察では、シェアリングサービス事業者と連携し交通ルールの遵守を啓発しているほか、学校や企業で交通安全講習などを行なっている。今後も、違反の取り締まりを徹底していく。

特定小型原動機付自転車のルール

原則車道通行

ヘルメット着用は努力義務

16歳未満は乗れない

運転免許不要

最高時速 20km/h

ナンバープレート必須

福岡市
あ1234

歩道通行の条件

歩道通行ができるのは、速度が6 km/h 以上出ない車体だけ

歩道通行時は、最高速度表示灯を点滅させなければならない

※「飲酒運転禁止」「標識に従う必要がある」などの交通ルールは厳守

活動報告



博多祇園山笠奉納仁和加大会が開催され、博多那能津会に出演させていただきました



博多座開場 25 周年を記念した博多那能津会「6 月博多座大歌舞伎船乗り込み」の様子



吉塚商店街の漬け物屋、田中商店さんと。毎週土曜日限定で漬け物を販売しています



「第 95 回福岡メーデー」に参加。舞鶴公園の鴻臚館広場で行われました



「第 34 回みのしま夏まつり」で、住吉親父の会の皆さんとかき氷を販売しました



県政報告会を行い、当選から現在までの活動を報告し今年 1 年の決意をお伝えしました



第 33 回連合福岡議員懇談会定期総会・懇親会に参加。懇親会では司会を務めました



吉塚駅東口で街頭活動とゴミ拾いを行いました

career

- 07年 NPO法人福岡すまいの会入職（ホームレスの自立支援）
- 14年 社会保険労務士資格を取得 博多駅前に事務所を設立
- 14年 車いすラグビーチーム「福岡ダンデライオン」設立
- 21年 衆議院議員選挙立候補（福岡 1 区選挙区）
- 23年 福岡県議会議員選挙 初当選

正光寺ひかり幼稚園（博多区）、板付小、塩原小、春吉中、筑紫丘高、早稲田大卒

mission

民主県政クラブ県議団／議会運営委員会、文教委員会、スポーツ立県調査特別委員会、ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会 委員

社会保険労務士／車いすラグビーチーム「福岡ダンデライオン」顧問／NPO法人福岡すまいの会理事／一般社団法人てとて（障がい者のグループホーム）理事



- LINE
- X
- facebook
- instagram
- youtube
- homepage